

2005年度秋季講演会の御案内

～あいづさあこらんしょ～

浅田智朗・出村裕英 会津大学コンピュータ理工学部

学会員のみならず、合同大会の記憶もまだ醒めやらぬタイミングで恐縮ですが、秋季講演会の申込が間もなく締め切られますので、あらためて御案内申し上げます。

今年は例年よりも少し早いタイミングで9月半ばの開催となり、日本初の小惑星探査機はやぶさのイトカワ到着時期と重なりそうです。日本から大々的に発信する初めての画像やデータに興奮する学会になるやもしれません。今回、会津大学では、国立天文台渡部潤一先生、藤原顕はやぶさプロジェクトサイエンティストをお呼びして、はやぶさに関する一般講演会・公開講座を学会前日に企画しております。併せての御参加を、お待ちしております。

開催地会津若松は東山温泉を懐に抱き、懇親会は温泉ツアーを兼ねたものを予定しております。遠隔の方の足を考え、新千歳・セントレア・伊丹・福岡の各空港を起点とした早割よりも格安の往復送迎付宿泊バック（1グループ5人以上）を、地元旅行会社さんの御協力で用意させて頂きました。東日本の方々は、新幹線経由あるいは高速バスが便利です。浅草からの東武線・会津鉄道（約4時間、4日間有効往復乗車券は六千～七千円）による会津入りもお勧めです。また、学会最終日の翌日には、裏磐梯の噴火崩壊地形や観光名所を巡るエクスカッションが企画され、このバスは、JR利用者は東北新幹線・郡山駅に、空路の方は福島空港までの送り届けを兼ねております。

ここ会津は、江戸時代には暦学を教える日本の数少ない拠点として栄え、幕府天文方とも繋がりが深く、宇宙や月惑星に縁のある地でした。そのような場所ですべての学会の学問的議論や「はやぶさ」の興奮を共有でき

るのは、たいへん感慨深いものがあります。温泉につきながら議論に花を咲かせ、観光地会津を堪能して心に残る日々を過ごして頂ければ、秋季講演会実行委員会として、こんなに嬉しいことはありません。会津の地にて、皆様をお待ちしております。

学会賞応募方法などの詳細や最新情報については、学会のホームページ <https://www.wakusei.jp/> より秋季講演会のページを辿って、御確認下さい。

なお、最優秀発表賞応募者の口頭&ポスター発表日は20日ですので、必ず間に合うようにいらして下さい。

●日程・場所

- 9 / 19 (月・敬老の日) 一般講演会@会津大学講堂
- 9 / 20 (火) - 22 (木) 秋季講演会@会津大学大講義室
中日に総会・懇親会（御宿東鳳）
最終日に学会賞特別講演
- 9 / 23 (金・秋分の日) エクスカッション（送迎）企画

●切スケジュール

- 7月 1日 (金) 17:00：最優秀発表賞申込切
- 7月 8日 (金) 17:00：講演会参加・講演・予稿集購入・懇親会参加・各種バックの事前申込切
- 7月15日 (金)：参加費・予稿集代金・懇親会費の事前支払切
- 8月19日 (金) 17:00：予稿原稿受付切
- 9月12日 (月) 17:00：一般講演会参加申込切

●申込方法

秋季講演会関係は学会ホームページより例年通りお申し込み下さい。事前参加・発表・予稿集原稿の三つの登録手順があり、すべてWEB上で行います。これら登録には惑星科学会の会員番号もしくは非会員登録番号と、パスワードが必要になります。非会員登録には一日以上、新規入会登録には二週間程度かかりますので、できるだけ早くIDとパスワードを入手されるよう、御注意下さい。

送迎パックや宿の予約はリンクされた会津バス観光のホームページで行います。事前参加登録と同じ7/8の17時のメ切です。

一般講演会・公開講座は、会津大学事務局企画予算グループ（電話0242-37-2510, FAX0242-37-2546, e-mail: cl-plandget@u-aizu.ac.jp）まで別途お申し込み下さい。受付開始は7/1(金)10時です。

●事前申込費用

参加費: 一般会員=1500円 学生会員=1000円

予稿集代金: 1000円

懇親会費: 一般・学生共通 6000円

●特別な事情

今年は日本地質学会@京都 (9/18-20)・日本岩石鉱物鉱床学会@愛媛 (9/22-24) と日程の重複があります。これら学会に参加される方は、参加登録の際に『備考欄』にその旨お書き下さい。可能な限り日程調整します。

日本地質学会に参加の方=9/21午前以降

日本岩石鉱物鉱床学会に参加の方=9/21午前まで

また、学会最終日より会津秋祭りと重なり、宿事情の逼迫が予想されます。会津バス観光の用意したパックを利用されるなど、早めの御予約をお勧めします。



会津鶴賀城